



平成 20 年 2 月 8 日

各 位

会社名 東急建設株式会社  
 代表者名 取締役社長 市川正美  
 (コード番号 1720 東証第1部)  
 問合せ先 財務部長 松本 智  
 (TEL. 03-5466-5061)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 11 月 14 日に公表しました平成 20 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

(1) 平成 20 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	300,000	7,100	6,600	3,800
今回修正予想 (B)	296,000	4,700	4,600	2,000
増減額 (B - A)	△4,000	△2,400	△2,000	△1,800
増減率 (%)	△1.3	△33.8	△30.3	△47.4
前期 (平成 19 年 3 月期通期) 実績	304,096	7,656	7,253	4,095

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 18 円 74 銭

(2) 平成 20 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	291,000	7,000	6,500	3,700
今回修正予想 (B)	287,000	4,600	4,400	2,000
増減額 (B - A)	△4,000	△2,400	△2,100	△1,700
増減率 (%)	△1.4	△34.3	△32.3	△45.9
前期 (平成 19 年 3 月期通期) 実績	294,584	7,527	7,060	3,965

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 18 円 74 銭

(3) 業績予想修正の理由

## ① 個別業績予想

売上高につきましては、主に着工時期の遅延等により前回公表数値から 4,000 百万円減少する見込みです。

営業利益につきましては、主に建築工事において、競争激化や躯体・設備工事費、労務単価の上昇や一部大型工事の採算の悪化が見込まれることによる完成工事総利益低下により前回公表値から 2,400 百万円減少する見込みです。経常利益・当期純利益につきましては、金融収支の改善等により、それぞれ 2,100 百万円、1,700 百万円の減少となる見込みです。

## ② 連結業績予想

連結業績予想につきましては、主に個別業績予想の修正に伴い修正を行うものであります。

また、当社の概況については、本日公表の「平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況」をご参照下さい。  
 なお、期末配当金は前回公表数値から変更はございません。

(4) その他

現在当社は、長期的かつ着実な利益成長の実現に向け、新たな中期経営計画の策定を鋭意進めております。

次期以降につきましては、東急グループの戦略的課題である沿線大型開発をはじめとした重点分野に経営資源を集中するほか、周辺分野への投資等により、現状の利益水準からの一層の飛躍を目指し、新組織体制のもと従業員一丸となり取り組んでまいります。

なお、中期経営計画は 3 月下旬の機関決定をもって公表いたします。

※上記の予想数値は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上